



VIXEN

007

Getting a grasp on comets

すいせい 彗星ってなんだろう？



Vixen®

きみは、すいせい 彗星を知っているかな？ わくせい 惑星でもない、なが 流れ星でもない星。すいせい 彗星っていったいどんな星？ ある日とつぜんあらわれて、いっていきかすがた 一定期間姿をみせたら、また消えてしまう不思議な星。長い尾っぽをひいてあらわれるすいせい 彗星のことを、昔のひとたちは、どんなふうに使っていたのだろう？

よいしるし？
悪いしるし？



1066年、夜空に大きなすいせい 彗星があらわれたときのこと。それをみたイギリスの王様ハロルド2世は悪いしるしにちがいないと思って落ちこみ、一方、敵対するノルマンディ公のギヨーム2世はよいしるしと思いこんで、ハロルド2世に戦いを挑みました。その結果、ギヨーム2世が大勝利を果たし、新しい王朝をひらくことになりました。

昔の人にとって
彗星は？



とつぜんあらわれるすいせい 彗星は、昔の人たちにとっても不思議な存在でした。昔から壁画や木版画など、いろんな地域でいろんなかたちをした彗星の絵がえがかれてきました。中国では、「毛ぶかい星」「ほうき星」と呼ばれ、西洋では彗星の長い尾をひく姿から、髪の毛の長い魔女が夜空を飛ぶようすや剣をそうぞうしたようです。

ハレーが
予言した
大彗星



すいせい 彗星のなかでも有名な「ハレー彗星」。イギリスの天文学者、エドモンド・ハレーが、75～76年周期でよく似た彗星があらわれることを発見し、「この大彗星は、1758年にふたたび姿をみせるだろう…」と予言して亡くなりました。実際、1758年にハレーの予言したすいせい 彗星がみつかり、この彗星を「ハレー彗星」と呼ぶようになりました。

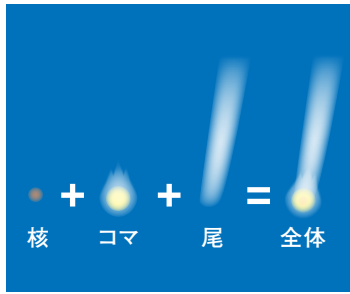
すいせい 彗星が地球と
しょうとつ!?



100年ほど昔。ハレー彗星をめぐって、とんだ騒ぎがありました。観測の結果から、太陽とハレー彗星が地球と1直線にならぶことがわかり、「ハレー彗星と地球がしょうとつする!」と大騒ぎ。人々は神社や教会でお祈りしたり、空気がなくなると思いこんで、自転車のチューブを何本も用意して空気をためる人までいたそうです。

1

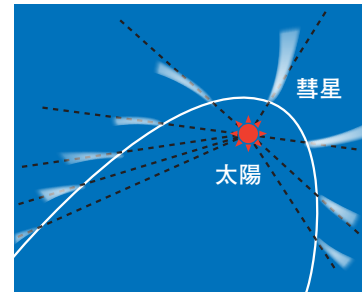
彗星の正体



彗星は、数キロ～数十キロメートルほどの小さな天体。おもな成分は水で、ガスやちりがまざってできた氷のかたまりです。これを「核」といい、太陽に近づくとき、ガスやちりが放出されます。そこに太陽の光が当たることで、彗星は輝いてみえます。核のまわりのぼんやりとした部分を「コマ」といい、さらにほうきのような「尾」をつくります。

2

尾の長さは どうして変わる?



彗星が太陽にもっとも近づく「近日点」を通過するところがいちばん明るくなります。それは太陽の熱で氷がたくさんとけ、彗星からふきだすガスやちりの量も多くなるから。尾も明るく長くなる。逆に彗星が太陽から遠ざかると暗くなり、尾も短くなります。つまり尾の長さは、太陽との距離によって変化するのです。

3

彗星の すすむ方向



彗星の尾は太陽のエネルギーを受け、太陽と反対方向にのびます。彗星のすがたを写真などでみると、つい、ひこうき雲と同じように考えて、尾と逆方向にすすんでいると思いがちですが、尾の向きは太陽との位置関係で決まります。もし尾と逆方向にすすめば、その先にある太陽に正面からしょうとつしてしまうことになります。

4

流れ星との ちがい



夜空をさっと横切っていく流れ星とはちがって、彗星は惑星などの星と同じように、星座のなかにとどまってみえる星。流れ星は宇宙にうかぶ小さなちりが、地球の引力で大気圏に入りもえつきる現象ですが、彗星は惑星と同じくらい遠い宇宙にある星。地球に接近している間は、毎日少しずつ星座のなかを移動しているようにみえます。

アイソン彗星を観察しよう

この秋から冬にかけて、肉眼でみられるアイソン彗星が地球に接近します。11月にアイソン彗星が近日点を通過、12月に入ると日本からも肉眼でみえるようになるかも!? ただしあくまで予測の話。彗星は、予測するほど明るくならなかったり、逆にもっと明るくなることもあります。実際に彗星が近づいてみないとわからないことがたくさん。今年の冬は夜空をみあげ、アイソン彗星を観察してみましょう!

参考文献:『彗星と流れ星の星ものがたり』(誠文堂新光社)、『教えて!21世紀 星空探検隊 彗星大接近』(信成社)、『彗星 ほうき星のひみつ』(あかね書房)
イラスト:高瀬尚也 写真:加藤保美

Vixen®

みなさんに 感動や喜びを届けたい

ビクセンは、天体望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、ルーペを扱う総合光学機器メーカー。社名は、サンタクロースのソリを引く1頭のトナカイの名前に由来し、サンタやトナカイのように、「みなさんに感動や喜びを届ける会社になりたい」という想いがこめられています。「自然科学応援企業」として、多くの方が自分の目で星や鳥を見ることが、虫や植物にふれることのきっかけづくりと、そこにある感動や楽しさを伝えていきます。

ビクセンワンダーくらぶ「トナカイ」会員になろう!

ビクセンワンダーくらぶ「トナカイ」では、自然と親しむための情報やビクセン製品情報を発信するとともに、観望会などのイベントも開催。天体望遠鏡や双眼鏡といった光学機器を最大限に活用し、レンズを通してこそ体験できる感動的な世界と一緒に楽しみましょう。詳しくはビクセンウェブサイトまで。

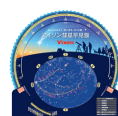
www.vixen.co.jp

アイソン彗星観測セット B630

彗星観測用の双眼鏡は、倍率を6倍に抑えることで、手ブレの影響が少なくシャープで明るい視界に。眼幅は50mmから対応し、お子さまでも簡単に合わせることができ。防水設計なので、観測中に急な雨が降っても安心です。



セット内容: 6倍防水双眼鏡(口径30ミリ) アイソン彗星ガイドブック(解説書) アイソン彗星早見盤(位置情報入り)



【お問い合わせ】ビクセンカスタマーサポート ☎ 04-2969-0222 (平日9:00～12:00/13:00～17:30)